



～多世代の利用できる公園にリニューアルしました～



お祭り、ボール遊びなどに使われている多目的広場



ボール遊びの行える多目的広場とは分けて設けた健康遊具のある遊具広場

周辺の住宅地の開発から30年以上経過し、高齢者の増加した地域の要望を受けて、市民と行政が話し合いを重ね、これまでの子供対象の公園から様々な世代の利用できる広場としてリニューアルしました。段差が多く分断されていた広場をスロープで、接続し一体感のある公園になりました。



住宅密集地内に貴重な武蔵野の面影を残すケヤキ、エノキ、コナラ、クヌギなどの既存の樹木は活かし景観の骨格としました。



四阿と奥に広がる広場、右側は斜面を下りる滑り台。



自治会で桜を記念植樹